

1) 支部長 基本方針

“おいでなもし、『坂の上の雲』”のキャッチフレーズを継続

基本路線として、会員の発展と交流の場の提供、伝統の継承、情報提供、母校支援、及び、  
財政の健全化を継続

2) 本年度 目標

1. 総会盛り上げ(出席300+ $\alpha$ 名)、2. 関東明教13号発刊、3. 会員増、特に若手会員の勧誘、
4. 各年代男女幹事の整備、5. 交流会の開催、6. 財政の更なる健全化、7. 事務局業務の更なる合理化

3) 活動内容

1. 関東支部総会

講演 : 「坂の上の雲ミュージアム」の松原館長に講演を依頼済み

スケジュール : 例年より2週間早め、6月30日(土)市ヶ谷市区会館アルカディア 12:00スタート予定

担当学年 : 担当学年はS39, 44, 49, 54, 59, H1, 6, 11年卒の方々。**59年卒が主担当。**

会場レイアウト: 同期だけでなく、先輩、後輩との交流を図れる懇親会テーブルレイアウトを検討。

例えば、中学校別、4グループ別、等

2. 関東明教 第13号 の発行準備

方針 : 同期会報告の全学年掲載を計画 ⇒ 同窓会への関心度向上で年会費納入率向上を目指す

活動 : 2度の編集会議(9月6日、10月5日)を経て、予定通り進行中。

表紙 : 『坊っちゃん列車』 小椋様作品

印刷製本 : コスト削減のため凸版印刷に依頼 (財政健全化の取り組みの一環)

企業広告 : 愛媛ゆかりの企業・飲食店から広告協賛の募集 (財政健全化への取り組みの一環)

11号6社、12号12社を超えるべく発行半年前から実施(丹下)

3. 役員会、拡大幹事会、その他の会議開催

活動 : 事務局会議(総会レビュー)8月31日、役員会10月17日、拡大幹事会11月8日、

今後 : ①同窓会報告の発送11月26日(土)、②第2回事務局会議3月、③第2回役員会4月、

④**関東明教発送作業(担当学年参加)4~5月、**

⑤第2回拡大幹事会5月(発送作業と同日・同場所にする案を検討)

4. 同窓会本部および各支部総会への出席、他校同窓会との交流

支部長を主体に対応 : 本部総会、本部役員会、近畿支部総会、東海支部総会、

松山南高関東支部総会、松山北高関東支部総会、今治北高関東支部総会

5. 関東支部会員の交流会(ゴルフコンペ、東高サロン、小ホール講演会、等)

【東高サロン】 初回 11月16日 開催予定。以降、3ヶ月毎で年4回開催を計画。

学生1000円でテーマ無し、フリートークと懇親のみ。若手世代会員の増強を目指す

【第3回関東明教杯ゴルフコンペ】 11月22日 姉ヶ崎カントリー倶楽部、松山工業高校を招待

【小ホール講演会】 2月頃予定

【第4回関東明教杯ゴルフコンペ】 予定3月~4月頃

## 6. 財政健全化

本年10月7日実績で年会費納入者908名（主にコンビニ収納方式導入により前年比約100名増）  
年会費納入1200人目標、最低でも1100人を確保目標。

学年別納入数、①S53年＝55名、②S31年＝45名、③S32年＆50年＝41名、⑤S52年＝39名  
11月26日発送作業（総会資料に郵便支払伝票を同封して、年会費未納者に納入のご案内状送付）  
《☆未納の方は是非、納入にご協力頂ますようお願いいたします》

## 7. その他の検討事項

### ○ ホームページの改善：

HPの機能改善を検討中

（若松さんのご支援を得て、澤田、高岡、橋井のHPチーム、河崎）

### ○ メールリストの充実：

連絡方法の多様化を実施。HPへの掲示、学年幹事からのメール連絡に加え、メールアドレスが登録されている600人宛メールでの連絡チャンネルを構築して情報発信のマルチ化を目指す。

（浜家、佐伯、河崎）

### ○ SNSを活用、日常的な会員間のコミュニケーションの活性化を検討する。SNS、グループウェア、メイリングリスト等、最適なものを模索。有識者の講義を聞く会を催す（浜家、河崎）

今後はSNS、特にフェースブックが主流になる傾向。それらの活用検討を推進する。

### ○ 小ホール講演会の実施検討：著名な同窓生による講演会を開催する、会費制で2月に予定参加者数を限定して小さな会場で実施。（上野、河崎）

### ○ 分野別・業界別・目的別など、自由なくくりで卒業年次を超えた同行会サークルをつくる。（保留）

## 4) 新役員編成

支部長 上野光保(S45:総括)

副支部長 岡野定郎(S20)、紺田隆彌(S26:総会)、小椋勇記夫(S32:編集)、前田千恵子(S39:編集)、  
河崎定信(S45:事務局長)、森下緑(S45:事務局)、田淵廣美(S46:事務局:新任)、  
西原申介(S50:総会)、緒方郁夫(S52:会計)、丹下誠司(S53:事務局:新任)、  
能田剛志(S53:編集長:新任)、田中千穂(S57:副編集長:新任)、有田正宏(S59:総会)、  
名本卓哉(S59:副編集長:新任)、

監事 西原直之(S34)、清水 勉(S36)

顧問 和食克雄(S31)、豊島吉博(S44)、丹下敬治(東高校校長)

事務局 佐伯尚子(S53:事務局業務)、中川文子(S53:文書)、浜家拓也(S58:名簿:新任)、  
大木隆史(S60:名簿)